

SELF HELP GROUP

Wendy²¹

ウエンティ21は障害のある人の社会参加を支援するグループです。



令和元年9月号1Fフロア原型@ウエンティ本部

2019年9月 VOL.130



日本の神々を描いた会社

羽季 のぼる

5・嵐の中の富士山

翌朝は、水滴が、窓ガラスにぶつかる音で、目が覚めた。フェリーは大波をかぶり、人が立ち上がるのも許さない。風のうなりも聞こえてくる。太郎は窓に張り付いて、遠くに目を凝らした。陸の上に、明らかに大きな山が見えた。

「富士山だ！」

太郎が叫ぶと、Iさんも駆け付け、

「えっ、どこ？」

と言いながら、目を皿のようにして眺めた。

「ほら、北西の…。」

息を詰まらせた太郎の声に、Iさんもついに発見して、

「本当だ！ まるで、葛飾北斎の絵みたいだ。」

と笑った。

6・まるで夢みたい

その日は、みんなスタジオジブリにお邪魔するの
で、午前中の内に入浴した。まずは、横浜港に入港。
次に3病棟は、1・2・5病棟と合流したが、その
人数は、約百二十人だった。その、「みなとみらい
21」のビルを目の前にして、みんなはがくぜん

とした。本当に人が造ったのかと。そこは、何百万
の都市も集まる関東地方。太郎達の想像を軽々と越
えていた。そこから、四台のバスに分かれ、四時間
掛けて小金井市に着いた。時計の針は、七時を指し
ている。スタジオジブリの方達は温かく出迎えてく
れた。社員食堂で、全員、「かたつむり。」の合唱
をして、みんなで楽しんだ。けれど、次の日から、
みんな必死になって絵を描いた。主に、千尋が迷い
込んだ湯屋や、町の背景を描いたり、神々様に保田
さんから教わって色をのせていったりと。中でも太
郎は、監督から、

「お前、間違えたらどうしようと思いながら描い
てるだろう！」

と言つて、叱られてばかりだった。(トホホ…)。
そして、太郎は、ふと目が覚めた。月明かりが彼
の顔をやさしく包んでいた。それは全く夢だったの
だ。太郎は窓に駆け寄った。外は、鉄格子の向こう
に、森と畑の景色が広がっている。——と、廊下に
靴の音が響いた。懐中電灯の光の輪が消えて、扉が
静かに開いた。

「何しよんかね。ちゃんと寝らな、宇宙人を呼ぶ
よ。」

やさしい看護師さんの声だった。太郎は、ベット
に潜り込んだ。(つづく)

ピア・カウンセリング 北九州市から委託を受けてピア・カウンセリング事業を行っています。ピア・カウンセリングとは同じ障害を持つ仲間どうして情報を提供しあったり体験を共有し勇気づけたり問題を解決する手助けを行うものです。平日の 9:00 から 16:00 までの間の 30 分程度、月に 5 回まで無料で受ける事が出来ます。時間外や訪問も場合によっては、ご自宅、喫茶店、病院等ご自由な時間帯にやっています、当事者だけでなくご家族のカウンセリングも行っております。よろしくお願ひ申し上げます。

週刊ナースReiko !

食中毒予防のポイント

☆3原則、細菌を「つけない」「増やさない」「殺菌する」

☆対策ポイント①清潔にする。②すばやく対応する。③冷却、乾燥、加熱をする。

◎**手洗いを習慣づける!**

◎**食品は正しく保存する!** (・冷蔵庫内に食品を詰め込みすぎないようにする。・買物後はすぐに冷蔵庫へ保存する。・食品を長期に渡って保存をしない。・料理の食べ残しは小分けして保存する。)

◎**衛生管理の行き届いた店で買物をする!** (・消費期限が切れていないか。・商品在庫の回転が速いかどうか。・要冷蔵の商品が通常の陳列棚に置かれていないか。・冷凍食品に霜が付きすぎていないか)

◎**加熱調理を心がける!**

◎**調理は衛生的に!** (手、調理器具は常に清潔に)

◎**食後の食器はすぐに洗う!** (調理台、三角コーナラックも清潔に。)

梅雨の時期は特に気を付けましょう!!

編集後記：けんちです♪ 季節の移ろいは殊更早く感じる昨今ですが、皆様方におかれましてはご健勝のことと思います。さて残暑の中、小倉支部に関しての続報ですが、モナリエ様のご厚意で場所を提供して頂き、小倉支部の活動を活性化するために、若干名の声掛けをお願いして、9月20日の(PM1:30 から、90分程度)に執り行う事となりました。間際になってからの告知ですが、まずは小倉に通えるメンバーさんの交流会、及びピア・カウンセリング業務の研修会を予定しておりますので、ご興味のある方はご参加宜しくお願ひ致します。ウエンディのミーティングは、オープンミーティングなので、ご家族・支援者の方も参加できますのでよろしくお願ひします。初めは月1回ぐらいのペースでゆったりと始めてみましょう。軌道にのれば、本部の方にもたまには顔を出して頂けると助かります。私事ではありますが、娘が妻や私と同じ統合失調症を発症し、3年がたとうとしています。今はまだ高校へ通う事が出来なく北九州学習支援センターに通い出して間もなく100日が経とうとしています。この夏の思い出と言えば、数々ありますが、1日1日が戦争のように感じた時期でもあります。この記事の皆様がお手にする頃には、また更に年月が過ぎているかも知れませんが、令和の9月は、自分は何をしていたかなと懐古してみるキッカケにして頂ければ幸いです。若松支部、猿喰支部の構想に関してはまた後日…。構想というか妄想?(笑)



発行 令和元年 9月 1 2日 NPO法人ウエンディ
地域活動支援センター ウエンディ本部
〒800-0043 北九州市門司区緑ヶ丘 10 番 19 号
Tel : 093-383-3169 Fax : 093-391-2167 Mail wendy21@f2.dion.ne.jp